

0・1・2歳児

5月 フルーツミックス

暖かいポカポカの日差しで外遊びが楽しい季節になってきましたね。子どもたちが楽しんで活動し、様々な育ちへとつながるような『遊び環境』の準備を進めて来ました。戸外では春の自然に触れ探索活動をし、興味を持った物を指さし保育者に思いを伝えようとしてくれます。緊急事態宣言が解除されたら、楽しい環境の中でのびのび遊ぶ子どもたちの姿を、「おうちえん」等でたくさん配信したいと思いますので、楽しみにしておいてくださいね！！

今月のねらい

- 0歳児… 新しい環境（保育室・保育者）と生活リズムに慣れる。
- 1歳児… 保育者と一緒に遊ぶ。
生活の流れを整える。
- 2歳児… 自分で好きな遊びを見つけて遊ぶ。
毎日同じ生活をする事で、見通しを持てるようになる。

さくらんぼ組

目を使うあそび

1歳半ぐらいまでは視力に対する感受性が非常に強く、脳が感覚を吸収する時期です。「見る力」を育てます。

目と手を使う遊び

手のひらで、握る・掴む・のぼす・つまむ 指先を使った遊びで、【目で見えたものを動かす】という動きは視覚と指の動きを統合させ指先を器用に使える巧緻性を高めます。

目と身体を使う遊び

転がるボールを目で追い、思わずハイハイで追いかけてやります。遊びの中で身体を動かし運動能力の基礎を作っていきます。



りんご組

パズル

パズルコーナーでは6〜9〜12ピース…とだんだんと難易度の高いものにも挑戦！

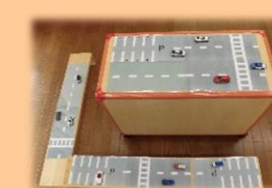


粘土

ちぎるから始まり、丸めたり伸ばしたり色々な方法で指先を使って遊びます指先の器用さや表現力の発達に繋がります。

スカイテラス(屋上)

りんご組になり、スカイテラス遊ぶことが多くなりました。トランポリンや平均台などを用意して思う存分身体を動かします。



車コーナー

道路のパネルを繋げ、その上にミニカーを走らせたり脇にレゴブロックで作った建物や樹を並べるなど遊びはどんどん発展します。

いちご組

粗大遊び

室内、粗大遊びコーナーでは跳んだり、くぐったり体操にダンス…全身をつかって遊びます。



少しずつ変化をつけて段階をつけています



ままごと・お世話コーナー

見立て遊びや再現遊びがふくらむようフェルト製身近な食べ物を準備しました。



ロンディ

手で握ったり、並べたり、切込みの所をつなげたりと様々な遊びができます。乳児の手が握りやすい大きさになっています。

ぽとん落とし

指でつまんで穴に落とすパズルの前段階として遊びの中に取り入れています。

グリーンテラス

園庭のウッドマウンテン

両手足を使い頂上まで登りまたいで反対側斜面も手足をつく位置を考えながら下ります。



カラスノエンドウは、さやをむいて指先で中の豆を出すことを楽しんだり、豆をままごとで使ったり、笛にして音を鳴らすなど とても魅力的です♪



グリーンテラスのは色々な種類の野草が生えています。ままごとで使う食材となり、大活躍します♪